

平成28年1月29日

関係研究機関長 殿

熊本大学大学院社会文化科学研究科長
伊藤 洋典 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、本研究科は、本学独自の「バッファリングによる女性教員の養成・支援制度」に基づき、下記により女性教員の公募をいたします。本公募は、男女雇用機会均等法第8条「女性労働者に係る措置に関する特例」の規定によるものであることを付言いたします。貴機関関係各位に周知くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 所属 熊本大学大学院社会文化科学研究科文化学専攻
2. 募集職名・人員 教授、准教授または講師・1名
3. 担当科目及び研究分野
 - (1) 担当科目
 - ・大学院（博士前期・後期課程）における第二言語習得論を中心とする講義と演習（「第二言語習得応用論」、「英語教育評価論」、「第二言語習得論特別演習」等）および論文指導
 - ・学士課程教育（教養教育の英語等）
 - (2) 研究分野
応用言語学、第二言語習得研究
4. 応募資格 女性研究者のうち、以下の条件を満たす方
 - (1) 大学院博士（後期）課程修了またはそれと同等以上の研究歴を有する方
 - (2) 英語による講義、演習および研究指導ができる方
 - (3) 日本語を母語としない場合は、職務の遂行が可能な日本語運用能力を有する方
5. 採用予定日 平成28年10月1日
6. 研究支援 採用された女性教員が、国際的に活躍する研究者として育つように物心両面から支援します。メンター教員を配置し、研究面での支援を行うとともに、採用年度およびその翌年度は、研究支援経費として、1年度につき100万円が支給されます。その他の資金については本研究科の規定に従います。
7. 提出書類
 - (1) 履歴書（教育歴も記入してください。所属学会はすべて記入してください。写真を貼付してください。）
出産、育児、介護に専念（あるいは従事）した期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。
 - (2) 研究業績一覧（様式任意。ただし、全業績について題目・発表年月日・掲載誌名・巻号数・頁数・単著共著の別等を記載し、主論文とすべき1篇に◎印、副論文とすべき1篇に○印を付けてください。なお、主論文、副論文の少なくとも1篇は英語で執筆されたものとします。）

(3) 主論文・副論文を各6部(複写可。各々に800字程度の日本語要旨を付けてください。)

(4) 応募理由および教育上の抱負(日本語2000字程度。)

8. 応募期限 平成28年3月29日(火)必着

9. 書類提出先 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1

熊本大学大学院社会文化科学研究科長 伊藤 洋典

(なお、封筒の表に「応募書類在中(社会文化科学研究科文化学専攻)」と朱書きの上、書留にて郵送してください。)

10. 選考等 5月の中旬に面接を予定しています。(なお、その際の旅費等は応募者に負担願うこととなります。)

11. 照会先 雇用条件: 熊本大学人文社会科学系事務ユニット総務担当

TEL (096)342-2320

e-mail: jsj-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

専門分野等: 熊本大学大学院社会文化科学研究科教授 山下 徹

e-mail: yamasita@kumamoto-u.ac.jp

12. その他 (1) 応募書類は返却しません。ただし著書は希望があれば返却します。

(2) 熊本大学は男女共同参画を推進しています。(詳細はホームページをご覧ください。<http://gender.kumamoto-u.ac.jp/>) 選考にあたっては、男女共同参画社会基本法に則り、適正に行います。